

## ごあいさつ

「海と光 緑と水」に象徴される私たちのまち、多伎町。豊かな自然は私たちのかけがえない宝物であり、後世にいきる人々へ引き継いでいかなければなりません。

21世紀は環境の世紀といわれるように、新エネルギー活用、自然環境保全に対する意識が高まっています。多伎町では「多伎町新エネルギービジョン」「多伎町地域省エネルギービジョン」を策定し、環境保全に対し積極的に取り組んでいます。

この新エネルギー活用、自然環境保全の重要性を体験学習を通じて身近な問題として理解し、地球環境との共生意識を高めていく施設を手引ヶ丘公園に建設しました。

ここに竣工した「風の子楽習館」は自然エネルギーを各所に利用し、環境にやさしい建物としております。更に風の樹をはじめとした多くの装置と体験学習により、環境保全の重要性を学べるものと期待しております。

この事業実施にあたり、国・県並びに関係者のみなさまのご指導、ご協力に対し深く感謝申し上げます。



平成15年10月  
多伎町長 伊藤 裕

## 当事業の経緯

- |           |   |
|-----------|---|
| 平成12年 1月  | 手引ヶ丘公園外3地区で風況調査開始   |
| 平成13年 2月  | 多伎町新エネルギービジョン策定   |
| 平成13年 3月  | 手引ヶ丘公園自然エネルギー学習館基本計画策定  |
| 平成14年 3月  | 手引ヶ丘公園自然エネルギー学習館実施設計作成<br>手引ヶ丘公園自然エネルギー学習館管理運営計画策定<br>多伎町地域省エネルギービジョン策定 |
| 平成14年 10月 | 建設工事着手  |
| 平成15年 3月  | 手引ヶ丘公園自然エネルギー学習館管理運営実施計画策定  |
| 平成15年 6月  | 手引ヶ丘公園「風の子楽習館」に名称決定   |
| 平成15年 9月  | 建設工事完成  |
| 平成15年 11月 | 手引ヶ丘公園「風の子楽習館」竣工  |

## 施設の特徴

### 体験学習型施設

子どもから大人までさまざまな世代の人々が集い、コミュニケーションを図りながら、風車、ソーラーカー、水車などの工作や自然観察などの体験を通じて、風や太陽、自然とふれあい親しみながら、自然エネルギー・地球環境・文化というバランスのとれた視点を持てるさまざまなプログラムを展開します。

### 町民参加型施設

開館前から、体験学習に関するワークショップの実践を通じて管理運営に関するサポートスタッフの育成・支援を実施、常に活動主体の施設を目指しています。

### 環境を考慮した建築

風力や太陽光による発電・太陽熱利用・雨水の再利用をはじめとして、自然の通風・採光を積極的に取り入れた環境にやさしい施設です。



## 施設概要

### 展示ギャラリー

#### ガイダンスウォール

現在の発電量、当館での自然エネルギーへの取り組み、太陽や風のエネルギーについて、キャラクターが楽しく紹介します。



#### インフォメーションウォール

館内外の活動を映像により紹介し、イベントやワークショップのスケジュールの掲示を行います。



手引ヶ丘公園のイラストマップを中心に、自然とともに生きるまち、多伎町を紹介します。

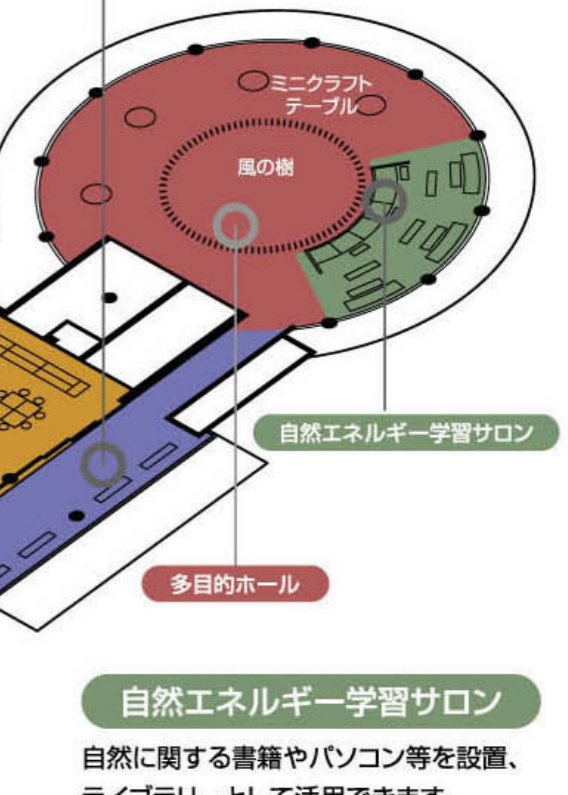


### 体験工房

「風の子楽習館」のスタッフとともに、さまざまなワークショップを通して、自然やエネルギーについてみんなで考え、活動していきます。



### 展示ギャラリー



### 多目的ホール

#### 風の樹

多目的ホールのシンボルであり、様々な体験ができる装置である「風の樹」で、風や光、音などについて遊びながら学習できます。



#### 風の樹劇場

自然エネルギーや体験学習活動などを映像により紹介します。



#### ミニクラフトテーブル

ミニワークショップとして簡単な工作を楽しめます。



#### 自然エネルギー学習サロン

自然に関する書籍やパソコン等を設置、ライブラリーとして活用できます。刻々と変化する海や空の様子を観察できます。

